

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 4月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	《なごみユニット》 往診や必要時には担当医の意見もいただいているが担当者会議として書類に残っていない。	必要に応じ医師等他職種との連携を図り意見を取り入れたプランの作成を行っていく。	必要時には往診の際、家族にも同席していただき、担当者会議行いケアプランに反映させていく。	3ヶ月
2	35	《なごみユニット》 保管場所がなく備蓄品が十分に整備されていない。	保管場所を確保し備蓄品を増やす。	5月に開催予定のフリーマーケットの売り上げで倉庫を購入し保管スペースを作り、2ユニット分の十分な備蓄品を揃えていく。	3ヶ月
3	11	《のぞみユニット》 職員不足により2人体制の日が続いている。	3人体制での業務ができるようにする。運営に関する意見など管理者に相談させる。	市役所、広告等に募集を出す。定期的に職員と個人面談をする。	3ヶ月
4	26	《のぞみユニット》 担当者会議に医師も同席はして頂けていない。	往診時にはケアマネも同席されているため質問等をしケアプラン作成に役立てる。	日々のちょっとした変化にも医師へ伝えより細かいケアプランへとつなげる。	3ヶ月
5	35	《のぞみユニット》 現在はケースに入れての保管のため十分な備蓄とはいえない。	備蓄のロッカーを購入する。	5/18フリーマーケットを予定している。売り上げで購入し備蓄に備える。	2ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。